

【総合戦略】基本目標の実現に向けた施策の進捗状況

基本目標1 しごと

稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにします。

<目指すべき方向>

- 次世代技術を活用した地域産業のイノベーションの促進
- 次世代を担う産業や人材の育成・確保
- 市内事業所の持続的な発展と生産性の向上

基本目標2 にぎわい

他の地域とのつながりを築き、瀬戸市へ新しいひとの流れをつくります。

<目指すべき方向>

- 未来を担う次世代が魅力を感じるまちづくり
- 瀬戸らしいライフスタイルの実現
- ジブリパーク開業を見据えたプロモーションの展開

基本目標3 暮らし

結婚・出産・子育ての希望をかなえます。

<目指すべき方向>

- 若い世代が安心して子育てできる環境の構築
- グローバルかつ多様性に富むキャリア人材の育成
- 子どもたちが瀬戸を学ぶ機会の創出

基本目標4 ひと

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくります。

<目指すべき方向>

- あらゆる世代が健康で生きがいを持って暮らせる環境の構築
- 担い手の確保に向けた支援の展開
- 多様な主体の協働によるまちづくりの推進

基本目標5 じりつ

多様な人材の活躍を推進します。新たな時代の流れを力にします。

<目指すべき方向>

- 持続可能な自治体運営の確保
- あらゆる危機に強い強靱な瀬戸市の実現
- Society5.0の推進やSDGs達成への貢献

【基本目標1における数値目標】

指標	当初	現在	目標
企業の稼ぐ力 (円/人)	9,628 (H28)	9,133 (R2)	10,109
所得の向上実感度 (%)	72.9 (R元)	73.5 (R4)	80.0

【基本目標2における数値目標】

指標	当初	現在	目標
鉄道の利用 (人)	7,921,576 (H30)	6,597,268 (R3)	▲
まちの賑わい (倍)	0.89 (R元)	0.89 (R元)	▲
自然・歴史文化の満足度 (%)	66.1 (R元)	66.1 (R4)	80.0

【基本目標3における数値目標】

指標	当初	現在	目標
産まれる子どもの多さ	1.29 (H30)	1.21 (R2)	▲
若い世代の住みやすさ (人)	132 (R元)	250 (R3)	▲
心と健康の充実度 (%)	54.9 (R元)	55.6 (R4)	80.0

【基本目標4における数値目標】

指標	当初	現在	目標
高齢者の活躍 (%)	22.7 (H27)	24.0 (R2)	▲
地域のつながり (%)	73.1 (R元)	70.4 (R3)	80.0
地域の支え合い実感度 (%)	47.1 (R元)	38.1 (R4)	70.0

【基本目標5における数値目標】

指標	当初	現在	目標
税金が効率的で効果的に使われ、適正な市役所の運営がされていると思う市民の割合 (%)	36.2 (R元)	38.6 (R4)	50.0
市の方針や活動に関する説明や情報が公開されており、開かれた市政が推進されていると思う市民の割合 (%)	27.7 (R元)	30.7 (R4)	50.0

【具体的な施策とKPI】

①地域産業の振興と人材の活躍促進

指標	当初	現在	目標
市内製造品出荷額等 (百万円)	418,839 (H30)	447,689 (R3)	443,800
市内従業者数 (人)	46,118 (H28)	46,247 (R3)	46,118

②年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり

指標	当初	現在	目標
創業支援等事業計画に基づく年間の創業支援者数 (人)	316 (R元)	269 (R4)	269 以上
ツクリテ人材バンク登録者数 (人)	159 (R元)	217 (R5.9)	233

【現状と課題など】

- 「瀬戸市地域産業振興会議」において、産業支援・交流、産学・産産連携、人材育成・雇用創出等の多岐にわたる事業に取り組んでいます。
- 支援メニューを拡充するとともに、市内事業者の課題解決や市内での取引拡大及び雇用促進を目指し、交流事業及び雇用対策を強化していきます。
- ツクリテや若手作家同士の交流が進み、地域性を活かしたイベントが実施されるなど、「しごと」から「にぎわい」への流れが生まれています。

【具体的な施策とKPI】

①地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

指標	当初	現在	目標
市観光情報公式ホームページの閲覧数 (件)	655,000 (R元)	729,000 (R4)	700,000
アンケート「瀬戸市の良いイメージ」に対し「特になし」と回答する割合の減少 (%)	24.1 (R元)	15.1 (R4)	1.5%

②市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

指標	当初	現在	目標
コミュニティバスの利用者数 (人)	99,814 (R元)	83,141 (R4)	93,500

【現状と課題など】

- 「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン2021-2025」を基に、まずは国内観光客に主眼を置いた誘客策を推進しています。
- 今後、インバウンドの本格的な回復を見据えたプロモーションの展開、ジブリパークフルオープン、中心市街地におけるホテル開業との相乗効果を図りながら、さらなる観光誘客と地域経済活性化につなげていきます。

【具体的な施策とKPI】

①ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援

指標	当初	現在	目標
子ども・若者総合支援拠点での相談者数 (人)	2,367 (R元)	3,149 (R4)	2,490
保育所の待機児童数 (%)	38 (R2)	49 (R5.9)	0

②瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現

指標	当初	現在	目標
子どもが学校に行くのは楽しいと思っている保護者の割合 (%)	83.4 (R元)	83.2 (R4)	85.0 以上
授業の内容がよくわかると思っている児童生徒の割合 (%)	80.6 (R元)	80.8 (R4)	83.0 以上

【現状と課題など】

- 子どもが安心して主体的に過ごし、将来の自立につながる力を身に付けるための居場所として、せと”ここ”ほっとルームを設置しました。
- 小中一貫教育のさらなる推進のため、協働型課題解決能力の育成を目指した授業改革を進めています。

【具体的な施策とKPI】

①誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり

指標	当初	現在	目標
瀬戸市国民健康保険 特定健康診査受診率 (%)	43.0 (R元)	41.1 (R5)	60.0 以上

②高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり

指標	当初	現在	目標
自立高齢者の割合 (%)	83.7 (R元)	82.9 (R5)	85.0 以上

③誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

指標	当初	現在	目標
市内NPO法人数 (団体)	39 (R元)	32 (R5.9)	37
各地域力組織が行う活動事業数 (事業)	156 (R元)	161 (R5.4-9)	171

【現状と課題など】

- 市民の主体的な健康づくりに資する支援や高齢者が地域で暮らし続けるための支援を行っており、引き続き、安心して暮らすことができる魅力的な地域づくりを推進します。

【具体的な施策とKPI】

①行政サービスの向上と施策の効果的な推進

指標	当初	現在	目標
行財政改革により見直しを図った事業数 (事業)	- (R2)	8 (R4)	5
企業版ふるさと納税を活用した事業数 (事業)	- (R2)	2 (R4)	2
AIを活用した総合案内サービス(チャットボット)年間応答回数 (回)	- (R2)	18,835 (R4)	13,000

②公共施設等の総合管理に関する取組み

指標	当初	現在	目標
集約等に伴い減らした公共施設の総面積 (㎡)	-	23,518 (R5)	27,294

【現状と課題など】

- 市民満足度の向上と効果・効率の追求にあたり、企業版ふるさと納税の推進、LINE公式アカウントによる情報発信、小学校跡地整備に際しての官民連携手法による公共施設等の整備に取り組んでいます。
- SDGsやDXの推進など、新たな時代の流れを力に、持続可能な瀬戸市の実現に取り組めます。